

公表：令和 5年7月31日

事業所名：多機能型重症児者デイサービスモアナ

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11	2		利用児の体格や、バギーの大きさによっては狭い時もある。⇒活動室のレイアウトを変え、整理整頓に努め安全に受け入れできるようにします。
	② 職員の配置数は適切であるか	8	5		時間帯によっては職員数が一時的に少ないこともある。（学校送迎時など）⇒他事業所との連携で職員数を適切に確保できるように工夫します。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	13			
業務 改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	10	3		
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11	2		
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	13			
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	9		
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12	1		法人の取り組みとして社内研修を実施したり、事業所内で学習会を実施しています。医療的ケアについては、定期的に最新の情報を学ぶ機会を持照するような工夫が必要だと考えています。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	13			
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	4		標準化アセスメントツールを検討し、運用を開始しています
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	13			
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13			
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	12	1		
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	13			
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	1		

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	4		送迎業務で支援終了後に必ず実施することが難しいので、経過記録や回覧板、支援開始前の打ち合わせで支援の継続がなされるようにしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12	1		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	10	3		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	13			
	㉑	学校との情報共有 (年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時)	13			送迎時に体調やその日の様子を共有できています。学校の連絡帳やケア表を確認させていただいています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	13			
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	7		現在対象となる年代の利用児がいません。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	11	2		放課後等デイサービスから生活介護に移行する際には、支援の途切れがないように生活介護の活動を見学していただくことにしています。また、担当者会議に参加し、支援内容情報共有をしています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	8		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	4	6	感染対策で開催が難しかったのですが、地域参加への取り組みの一環として検討していきたいと思っています。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	9	2	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	9	1	
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	13			
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	13			スタッフ間で共有し、支援につなげています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	10	1	感染対策で開催が難しかったのですが、令和5年度は開催の予定です。

保護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	4		モアナ通信は1年に1度以上は発行していきます。日常の様子は写真を取り入れてSNSで発信しています。SNS以外の方法の見当も必要だと考えています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	13			
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	10	2	事業所への招待はしていませんが、近隣住民の皆さまへお散歩のときにご挨拶したりお声をかけていただいたりすることがあります。また地域のおまつりに参加させていただき、地域の住民の方とお話する機会もありました。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11	2		
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12	1		年に2回～3回の訓練を計画しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	2		
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	13			連絡帳に身体拘束の項目を設け、理由や時間を記載するようにしています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	13			
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13			インシデントレポートを作成し、ミーティングなどで共有しています。保護者へも対策、対応をお伝えしています。

)

—